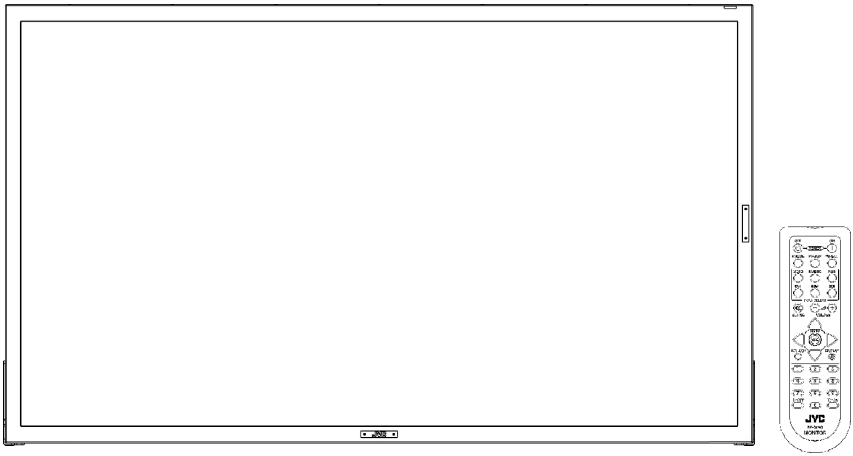
JVC

液晶モニター

型名 GM-552/GM-552D　取扱説明書



HDMI™
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

お買い上げありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」(2～4 ページ)は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。

1-3121-1501G04

安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用になるかたや他の人々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。

⚠警告　「人が死亡、または重傷を負うことが想定される」内容

⚠注意　「人が傷害を負ったり、物的損害が想定される」内容

絵表示の説明

注意、警告が必要なこと

一般的注意　感電注意　ケガに注意　手を挟まれないよう注意

禁止されていること

禁止　分解禁止　ぬれ手禁止　水場での使用禁止

実行して欲しいこと

プラグをコンセントから抜く　アース線をつなぐ

⚠警告

表示された電源電圧（交流100 V）以外で使用しない

禁止

電源プラグやコンセントに、ほこりや金属が付着したまま使用しない

禁止

雷が鳴り出したら、電源プラグに触れない

感電注意

電源コードを傷つけない

- 電源コードを加工しない
- 電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、ひっぱったりしない
- 電源コードの上に機器本体や重い物をのせない
- 電源コードを熱器具に近づけない

禁止

本機の裏ぶた、カバー、キャビネットをはずしたり改造したりしない

分解禁止

通気孔をふさがない

- じゅうたんや布団などの上に置かない
- テーブルクロスなどを掛けない
- 横倒し、逆さまの状態で使用しない

禁止

内部に物を入れない

感電の原因となります。特にお子様には十分注意してください。

禁止

本機の上に水の入ったものを置かない

禁止

不安定な場所に置かない

禁止

風呂場などの水のある場所で使わない

水場での使用禁止

動作使用条件（温度、湿度）に注意して設置する

動作使用条件の範囲内で設置するようにしてください。（☞ 24ページ「動作使用条件」）
本機は熱を帯びる構造になっています。取り扱いには十分気をつけてください。

一般的注意

安全上のご注意（つづき）

⚠警告

壁にかけるときは、販売店（専門の業者）に依頼する

壁にかけるときは必ず販売店（専門の業者）にご依頼ください。一般の方が行うと落下して本機が破損するだけでなく、けがや感電の原因となり、大変危険です。

一般的注意

他の機器や周囲との間に間隔をあけて設置する

放熱をよくするため、周囲との間に距離を保つようにしてください。（☞7 ページ）
本機は若干熱を帯びる構造になっています。過熱防止のため空間距離を保つとともに、取り扱いには十分気をつけてください。

一般的注意

⚠ 次のことが起こった場合は

- 煙が出ている、異臭がする。
- 映像が映らない、音が出ない。
- 内部に水や物が入った。
- 落下などにより破損した。
- 電源コードが傷んだ。

▶ **電源を切る。** ▶

電源プラグをコンセントから抜く。
そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。販売店に修理を依頼してください。

プラグをコンセントから抜く

⚠注意

電源プラグはコードの部分を持って抜かない

禁止

電源プラグはコンセントの根元まで確実に差し込む

一般的注意

安全アースを接続する

安全アースを接続しないと感電の原因となることがあります。

アース線をつなぐ

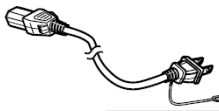
電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントには接続しない

禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

ACコンセント(3極)



ACコンセント（アース線付き2極）

アース

● **ACコンセントが3極の場合**
付属の電源コード(3極)を接続すると、安全アースも接続されます。

● **ACコンセントが2極の場合**
付属の電源コード(アース線付き2極)のプラグから出ている緑色のアース線を、建物に備えられているアース端子につないでください。アース接続は必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行なってください。また、アース接続をはずす場合は必ず電源プラグをコンセントからはずしてからおこなってください。

⚠注意

付属の電源コード以外は使用しない

禁止

付属の電源コードを他の機器に使用しない

禁止

長時間使用しないときは、電源プラグを抜く

プラグをコンセントから抜く

お手入れをするときは、電源プラグを抜く

プラグをコンセントから抜く

移動するときは、電源プラグや接続コード類をはずす

プラグをコンセントから抜く

電源コードを抜くときは、壁側のコンセントから先に抜く

プラグをコンセントから抜く

主電源の入/切について

本機は背面の電源スイッチで主電源を入/切します。背面の電源スイッチを入/切できないところに設置した場合は、電源プラグを抜き差しして主電源を入/切してください。そのとき、本機をできるだけコンセントの近くに設置し、電源プラグを抜き差しするのに十分な空間を確保してください。確保できないときは、簡単に主電源を入/切できる遮断装置を屋内の配線に設置してください。

プラグをコンセントから抜く

一般的注意

次のような場所に置かない

- 湿気やほこりの多いところ
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるところ
- 熱器具の近くなど
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ

禁止

本機は重いので、必ず2人以上で持つ

一般的注意

スタンドに設置するときは、必ず専用のスタンドを使用して、正しく設置する

☞7ページ「設置」

一般的注意

スタンドに設置するときは、転倒・落下防止の処置をする

地震や不慮の事故などで、本機が倒れたり、設置場所から落下したりすると、本機が破損するだけでなく、けがや感電の原因となることがあり、大変危険です。スタンドに設置するときは、転倒・落下を防止するための処置をしてください。（参考例：☞8ページ「転倒防止のために」）

一般的注意

本機の上に重い物を置かない

禁止

本機の上に乗らない、ぶら下がらない

禁止

液晶画面に衝撃を与えない（ものを当てたり、先の尖ったもので突いたりしない）

禁止

長時間、音が歪んだ状態で使わない

禁止

1年に1度は内部の点検を販売店に依頼する

一般的注意

液晶ディスプレイが破損し、液状の内容物が流出して皮膚に付着した場合は、流水で15分以上洗浄してください。その後、医師に相談してください。

一般的注意

その他のご注意

お手入れのしかた

画面

画面に「ムラ」「変色」「キズ」「欠陥」など、修理不可能な外観変化が生じる恐れがありますので、次のことに注意してください。

・のりやテープなどを貼らない
・ペンなどで書き込みをしない
・硬いものにぶつけない
・結露させない
・アルコール、シンナー、ベンジンなどの溶剤などでふかない
・強くこすらない

画面の汚れを取り除く場合には、柔らかい布を使ってからぶき・かたく絞った水ぶき・薄めた中性洗剤でかたく絞った水ぶきを行なってください。

キャビネット

キャビネットが変質したり、傷ついたり、塗料がはげることがありますので、次のことに注意してください。

・アルコール、シンナー、ベンジンなどの溶剤などでふかない
・殺虫剤など揮発性のものをかけない
・ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしない
・強くこすらない

キャビネットの汚れを取り除く場合には、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。

通気孔

通気孔に付着したほこりは、掃除機を使って吸い取ってください。掃除機が使えないときには、布で拭き取ってください。通気孔にほこりが付着したまま放置すると、内部の温度が調節できなくなり、故障の原因となることがあります。

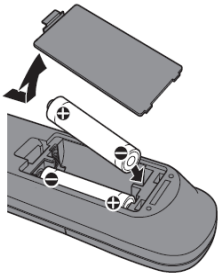
リモコンに乾電池を入れるには

ご注意

・ 乾電池ケースのプラス（＋）とマイナス（－）の表示どおりに入れてください。
・ ショートを防ぐため、必ず乾電池のマイナス（－）側を先に入れてください。

お知らせ

・ 電池は直射日光のあたるところや火のそばなど、高温になるところには置かないでください。
・ 電池に表示されている注意事項をお読みください。
・ 乾電池は普通の使いかたで、約6か月から1年間使えますが、付属の乾電池は動作確認用ですので短くなることがあります。
操作しにくくなったら、新しい乾電池に交換してください。



目次

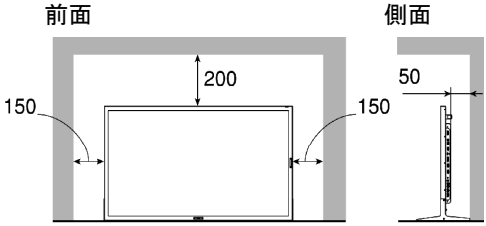
安全上のご注意……2
その他のご注意……5
設置……7
接続……9
各部の名前とはたらき……12
リモコン操作……13
LED 表示……14
メニュー操作……14
シリアル方式での外部制御(RS-232C)……22
主な仕様……24
困ったときは……28

設置

設置するときの注意

- 本機を壁に取り付けるときは、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- 電源コード、接続ケーブルは引っかからないように、床の隅に配線してください。
- 放熱をよくするため、周囲には下図の空間距離（最低距離）を保つようにしてください。
- 設置場所によっては（天井の近くなど）、周囲の影響を受け、正しくリモコン操作ができないことがあります。
  このようなときは影響のでない場所に本機を移動してください。
- 据え付け場所の周囲温度が、0℃～40℃の範囲になるよう使用してください（設置環境により多少異なります）。
- 他のAV機器と相互に悪影響を与える設置はしないでください。（例えば、電磁波妨害などによる映像の乱れ、雑音や赤外線リモコンの誤動作が発生したときは設置場所を変えてください。）

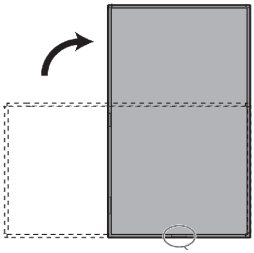
スタンドに設置するとき



単位：mm

本機を縦型で使用するとき

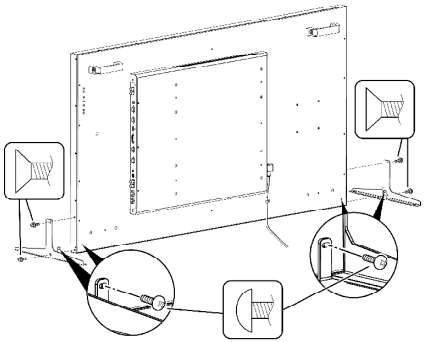
・下図のような向きで使用してください。
・前面のロゴのバッジは、取りはずして位置を変えることができます。
バッジの移動先に貼り付けられているシールをはがしてバッジを取り付け、ネジで固定してください。



バッジ取り付け位置

スタンドの取り付けかた

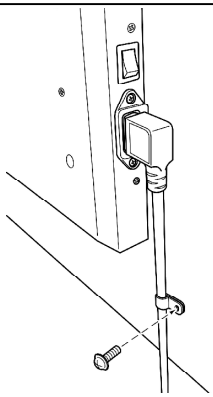
・スタンドは左右があります。
イラストを参考に、付属のネジで固定してください。
・スタンドを正しく取り付けないと、床や本機を傷付けたり、本機が転倒したりする恐れがあります。



設置（つづき）

電源コードクランプの取り付けかた

・イラストを参考に、付属のネジで指定の孔に固定してください。

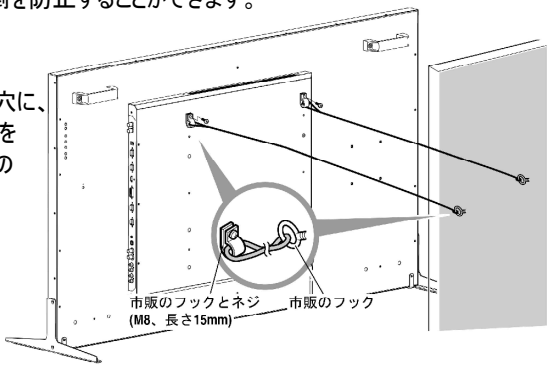


転倒防止のために（参考例）

本機をひもで壁に固定することで、転倒を防止することができます。

固定のしかた

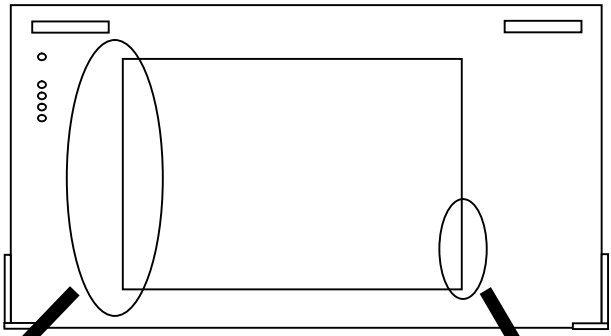
本機背面にあるVESAマウント用ネジ穴に、市販のフックとネジ（M8、長さ15 mm）を取り付けます。取り付けたフックに市販の丈夫なひもを結び、壁面や柱など堅牢部に固定します。スタンド底面の孔を利用して、設置場所（机など）にネジ（M8）で固定することもできます。

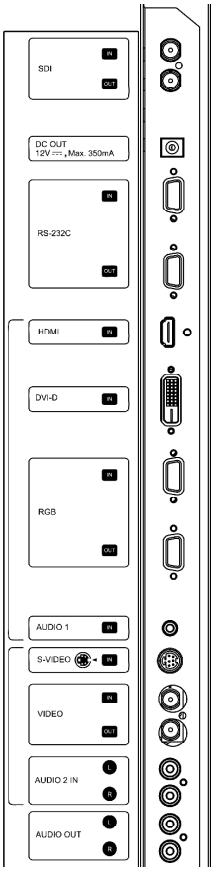


⚠注意

地震などでの製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒・落下防止処置を行なってください。
転倒・落下防止処置を行なう場合、壁や柱の強度によっては、その効果が大幅に減少します。その場合は、適当な補強を施してください。また、転倒・落下防止処置は、けがなどの危害の軽減を意図するものですが、すべての地震に対してその効果を保証するものではありません。

接続





SDI: BNC 端子 (2)　in／out
（GM-552D のみ）

DC 出力: DC power jack（1）out

RS-232C: D-sub 9 ピンコネクター（2）
in／out（コマンド入力）

HDMI: HDMI タイプ A コネクター（1）in

DVI-D: 24 ピン DVI-D コネクター（1）in

RGB: D-sub 15 ピンコネクター（2）in／out

AUDIO 1: ステレオミニジャック（1）in
S-VIDEO: ミニ Mini-DIN 4 ピンコネクター（1）in

VIDEO: BNC コネクター（2）, in／out（ループスルー）

AUDIO 2 IN: RCA ピン（L & R）　x1 in

AUDIO OUT: RCA ピン（L & R）x1 out

AC 電源スイッチ

AC IN 端子

対応信号フォーマット

本機では、次の信号フォーマットに対応しています。　○：入力可　/－：　入力不可

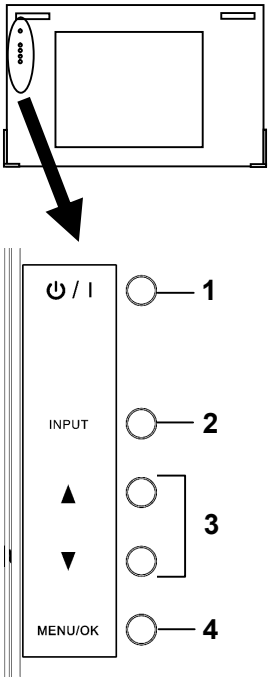
	信号名	ステータス表示	入力端子			
			VIDEO/ S-VIDEO	RGB	HDMI	SDI
VIDEO	NTSC	NTSC	○	－	－	－
	PAL	PAL	○	－	－	－
	SECAM	SECAM	○	－	－	－
	BW60	BW60	○	－	－	－
	BW50	BW50	○	－	－	－
	480/60i	720x480i	－	－	－	○(SD)
	576/50i	720x576i	－	－	－	○(SD)
	480/60i (pixel repetition)	720x480i	－	－	○	－
	576/50i (pixel repetition)	720x576i	－	－	○	－
	480/60p	720x480	－	－	○	－
	576/50p	720x576	－	○	○	－
	720/60p	1280x720	－	－	○	○(HD)
	720/50p	1280x720	－	－	○	○(HD)
	720/30p	1280x720	－	－	－	○(HD)
	720/25p	1280x720	－	－	－	○(HD)
	720/24p	1280x720	－	－	－	○(HD)
	1080/60i	1920x1080i	－	－	○	○(HD)
	1080/50i	1920x1080i	－	－	○	○(HD)
	1080/60p	1920x1080	－	○	○	○(3G)
	1080/50p	1920x1080	－	○	○	○(3G)
	1080/30p	1920x1080	－	－	－	○(HD)
	1080/25p	1920x1080	－	－	－	○(HD)
	1080/24p	1920x1080	－	－	－	○(HD)
	1080/30psF	1920x1080	－	－	－	○(HD)
	1080/25psF	1920x1080	－	－	－	○(HD)
	1080/24psF	1920x1080	－	－	－	○(HD)

接続（つづき）

	信号名	ステータス表示	周波数		入力端子		
			水平(kHz)	垂直(Hz)	RGB	DVI-D	HDMI
PC	640*400@56Hz	640x400	24.823	56.42	○	ー	ー
	640*400@70Hz	640x400	31.475	70.10	○	ー	ー
	640*480@60Hz	640x480	31.469	59.94	○	○	○
	640*480@72Hz	640x480	37.861	72.81	○	ー	ー
	800*600@60Hz	800x600	37.879	60.32	○	○	○
	1024*768@60Hz	1024x768	48.363	60.00	○	○	○
	1024*768@70Hz	1024x768	56.476	70.07	○	ー	ー
	1024*768@75Hz	1024x768	60.023	75.03	○	ー	ー
	1024*768@85Hz	1024x768	68.667	85.00	○	ー	ー
	1280*720@60Hz	1280x720	44.820	60.00	○	○	○
	1280*768@60Hz	1280x768	47.760	59.99	○	○	○
	1360*768@60Hz	1360x768	47.396	60.02	○	○	○
	1152*864@75Hz	1152x864	67.500	75.00	○	ー	ー
	1280*1024@60Hz	1280x1024	63.981	60.02	○	○	○
	1400*1050@60Hz	1400x1050	64.744	59.95	○	○	○
	1400*1050@60Hz	1400x1050	65.317	59.98	○	○	○
	1600*1200@60Hz	1600x1200	75.000	60.00	○	○	○

- アナログRGB入力のとき、次の場合は画面の一部が欠けたり、不要な画面が出ることがあります。
  その場合は、「AUTO ADJUST」を使用するか、「POSITION」を調節してください。
  - 表以外の信号を入力した場合
  - 解像度は同じでも、水平周波数・垂直周波数が表と違う信号を入力した場合
  - パソコン画面の解像度設定と、実際に出力される信号の解像度が違う場合
- アナログRGB入力のとき、未登録の入力信号では対応フォーマットに近い周波数の場合、登録されたフォーマットを表示します。

各部の名前とはたらき



1. スタンバイボタン

モニターをオン／オフ（スタンバイ）します。

2. INPUT ボタン

ボタンを押すと"INPUT SELECT MENU"が表示されます。繰り返し押して入力を選び、MENU/OK ボタンを押します。

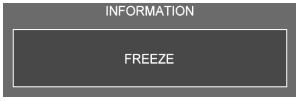
GM-552

GM-552D

3. △▽ ボタン

・△ボタンを1回押すと"VOLUME MENU"が表示され、△▽ボタンでVOLUME（00-100）を調節します。

・VIDEO/S-VIDEO 選択時に▽ボタンを1回押すと"（INFORMATION）FREEZE"が表示されて静止画面になります。何れかのボタンを押すと解除されます。



＊動画の場合、シーンにより完全に静止できない場合があります。

・RGB 選択時に▽ボタンを1回押すと、"（INFORMATION）AUTO ADJUST" が表示されてAUTO ADJUST を実行します。

・OSDメニューや調節バーの時は、△▽ボタンとして項目を調節または選択します。

4. MENU / OK ボタン

・OSDメインメニューを表示します。
・ENTERキーとして機能選択を行います。
・3秒押し続けると "（INFORMATION）KEY LOCK" が表示され、本体キーとリモコンの操作を受け付けなくなります。

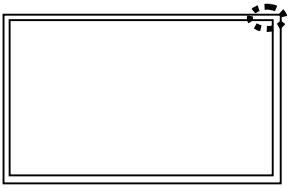
・再度3秒押し続けると"（INFORMATION）KEY UN-LOCK" が表示されキーロックが解除されます。

リモコン操作

KEY		Comment
OFF（POWER）		オフ（スタンバイ）にする
ON（POWER）		モニターをオンにする
P.MODE *1		ピクチャーモードを切り換える （USER→CCTV1→CCTV2→STUDIO→USER）
PIP/PBP		2画面表示を切り換える （OFF→PIP→PBP→OFF）（☞17 ページ）
ASPECT		画面サイズを切り換える（☞16 ページ） (FULL→REGULER→REAL DOT→FULL)
INPUT SELECT	VIDEO	VIDEO 信号を表示する
	S-VIDEO	S-VIDEO 信号を表示する
	RGB	RGB 信号を表示する
	DVI	DVI 信号を表示する
	HDMI	HDMI 信号を表示する
	SDI	SDI 信号を表示する
MUTING		音声出力を止める
VOLUME +/−		音量を調節する
UP		カーソルを上に移動する 音量調整メニューを表示する（☞12 ページ）
LEFT		カーソルを左に移動する
MENU(OK)		OSDメニューを表示する 選択した機能を実行する
RIGHT		カーソルを右に移動する
DOWN		カーソルを下に移動する 画面を静止させる（VIDEO/S-VIDEOのみ） AUTO ADJUST を実行する（RGBのみ） （☞12 ページ）
KEY LOCK		キーロックを開始・終了する
DISPLAY		ステータス表示をする (入力モード表示と信号情報)
ID-OFF		ID リモートコントロールを終了する（☞20 ページ）
ID-ON		ID リモートコントロールを開始する（☞20 ページ）
数字ボタン（0-9）		コントロールする ID 番号を入力する

*1: 入力が RGB,DVI,HDMI（DVI 信号）の時は動作しません。

LED 表示



電源ランプ

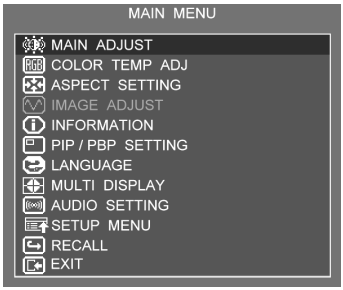
消灯 - モニターがオフ(AC 電源スイッチが切れているか
電源コードが接続されていない状態)
緑色 - モニターがオン
オレンジ色 - モニターがオフ (スタンバイ)
オレンジ色点滅 - 省電力モード (☞21 ページ)
緑色点滅 - 画面静止状態 (☞12 ページ)

メニュー操作

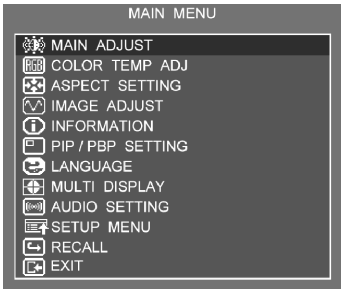
MAIN MENU

△▽ボタンで項目を選び、メニューボタンを押します。
設定が終わったら EXIT で終了します。EXIT で終了しないと設定が反映されません。

VIDEO/S-VIDEO/DVI/HDMI/SDI

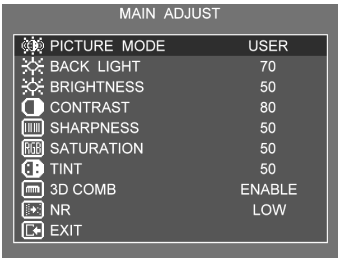


RGB

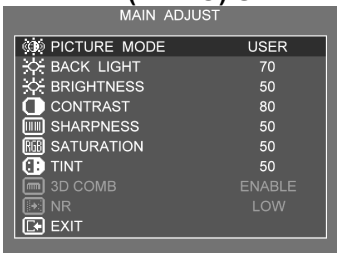


MAIN ADJUST

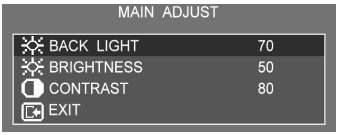
VIDEO/S-VIDEO



HDMI(VIDEO)/SDI



RGB/DVI/HDMI(DVI)



1. △▽ボタンで項目を選び、メニューボタンを押す
2. △▽ボタンで値を調節する
3. メニューボタンを押して戻る
4. EXIT で MAIN MENU に戻る

メニュー操作（つづき）

PICTURE MODE：お好みの画質を選びます。（USER/CCTV1/CCTV2/STUDIO）
USER：画質を調節できます。
CCTV1/CCTV2/STUDIO：固定値です。

BACK LIGHT：バックライトの明るさを調節します。（00 ~ 100）

BRIGHTNESS：映像の明るさを調節します。（00 ~ 100）

CONTRAST：映像のコントラストを調節します。（00 ~ 100）

SHARPNESS：映像の輪郭を調節します。（00 ~ 100）

SATURATION：映像の色の濃さを調節します。（00 ~ 100）

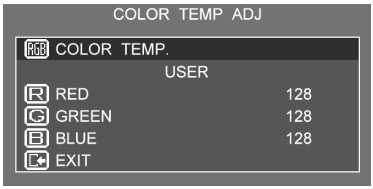
TINT：映像の色合いを調節します。（00 ~ 100）

3D COMB：3 次元コムフィルターをオン（ENABLE）/オフ（DISABLE）します。

NR：ノイズリダクションの効果を調節します。（OFF / LOW / HIGH）
LOW,HIGH の順にノイズリダクションの効果が強くなります。

EXIT：メインメニューに戻ります。EXIT で終了しないと設定が反映されません。

COLOR TEMP ADJ



1. △▽ボタンで項目を選び、メニューボタンを押す
2. △▽ボタンで値を調節する
3. メニューボタンを押して戻る
4. EXIT で MAIN MENU に戻る

COLOR TEMP.：画面の色温度を選びます。（USER/6500/9300/11500）
USER 選択時のみ RED/GREEN/BLUE で調整が可能です。

RED：赤のレベルを調節します。（00 ~ 255）

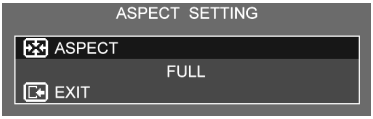
GREEN：緑のレベルを調節します。（00 ~ 255）

BLUE：青のレベルを調節します。（00 ~ 255）

EXIT：メインメニューに戻ります。EXIT で終了しないと設定が反映されません。

メニュー操作（つづき）

ASPECT SETTING

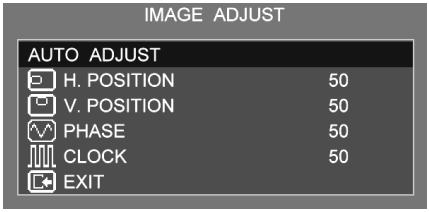


1. △▽ボタンで項目を選び、メニューボタンを押す
2. △▽ボタンで値を調節する
3. メニューボタンを押して戻る
4. EXIT で MAIN MENU に戻る

ASPECT：画面サイズを選択します。（FULL / REGULAR / REAL DOT）
FULL：画面全体に表示します。
REGULAR：通常のアスペクト比で表示します。
REAL DOT：入力映像を、拡大せずにそのまま画面の中央に表示します。
（入力信号がパネル解像度を超える場合は表示できません。）

EXIT：メインメニューに戻ります。EXIT で終了しないと設定が反映されません。

IMAGE ADJUST（RGB のみ使用できます。）



1. △▽ボタンで項目を選び、メニューボタンを押す
2. △▽ボタンで値を調節する
3. メニューボタンを押して戻る
4. EXIT で MAIN MENU に戻る

AUTO ADJUST：アナログRGB信号のH. Position,V.Position, Phase, Clock.を自動で調節します。画面の位置がずれている場合に行なってください。

H- POSITION：映像の水平方向の位置を調節します。（00 ~ 100）

V- POSITION：映像の垂直方向の位置を調節します。（00 ~ 100）

PHASE：画面のちらつきや縞模様を CLOCK とあわせて調節します。（00 ~ 100）

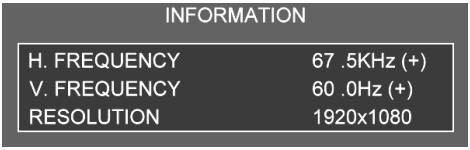
CLOCK：画面のちらつきや縞模様を PHASE とあわせて調節します。（00 ~ 100）

EXIT：メインメニューに戻ります。EXIT で終了しないと設定が反映されません。

＊入力信号によっては 100 まで可変できない場合があります。

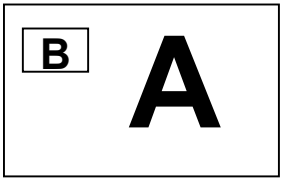
INFORMATION

映している映像信号情報を表示します。

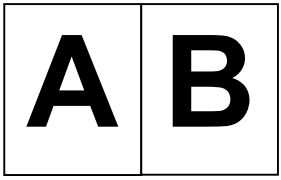


メニュー操作（つづき）

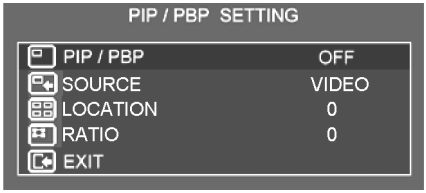
PIP / PBP SETTING



PIP（Picture in Picture）



PBP（Picture by Picture）



1. △▽ボタンで項目を選び、メニューボタンを押す
2. △▽ボタンで値を調節する
3. メニューボタンを押して戻る
4. EXIT で MAIN MENU に戻る

PIP/PBP：2画面表示の設定をします。（OFF/PIP/PBP）

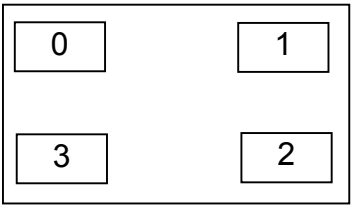
SOURCE：サブ画面の入力を選びます。

PIPおよびPBPの組み合わせ

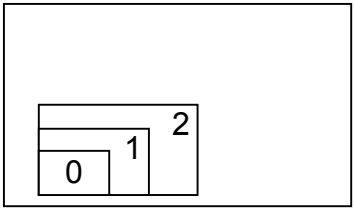
1.メイン画面が RGB, DVI, HDMI, SDI いずれかの場合は
サブ画面に VIDEO か S-VIDEO を選べます。

2.メイン画面が VIDEO か S-VIDEO の場合は
サブ画面に RGB, DVI, HDMI, SDI のいずれかを選べます。

LOCATION：PIPサブ画面の表示位置を選びます。（0 ~ 3）



RATIO：PIPサブ画面の表示サイズを選びます。（0 ~ 2）

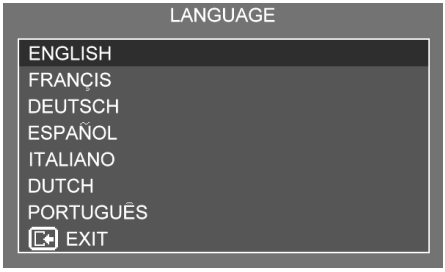


EXIT：メインメニューに戻ります。EXIT で終了しないと設定が反映されません。

メニュー操作（つづき）

LANGUAGE

メニューの言語を選びます。（英語/フランス語/ドイツ語/スペイン語/イタリア語/オランダ語/ポルトガル語） ※日本語メニューはありません。

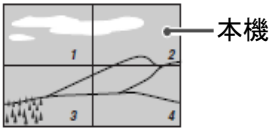


1. △▽ボタンで項目を選ぶ
2. メニューボタンを押す
3. EXIT で MAIN MENU に戻る

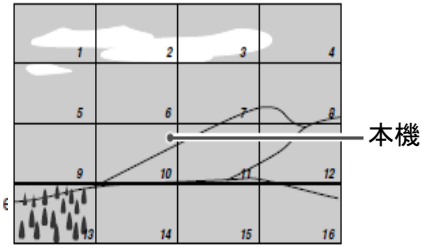
MULTI DISPLAY

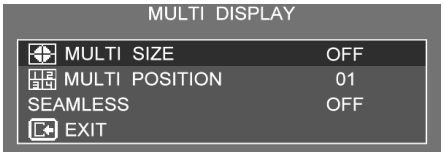
マルチディスプレイの設定例

MULTI SIZE : 2x2
MULTI POSITION: 02 のとき



MULTI SIZE : 4x4
MULTI POSITION: 10 のとき





1. △▽ボタンで項目を選び、メニューボタンを押す
2. △▽ボタンで値を調節する
3. メニューボタンを押して戻る
4. EXIT で MAIN MENU に戻る

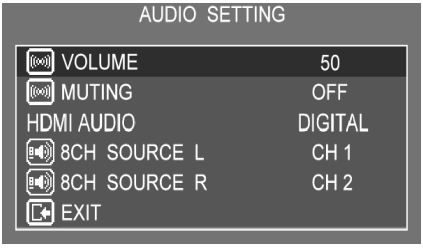
MULTI SIZE：マルチディスプレイをオン/オフします。使用するモニターの数と配置（水平x垂直）を選びます。（OFF/2x1/2x2/3x3/4x4/5x5）

MULTI POSITION：マルチディスプレイ使用時の本機の位置を設定します。（01 ~ 25）

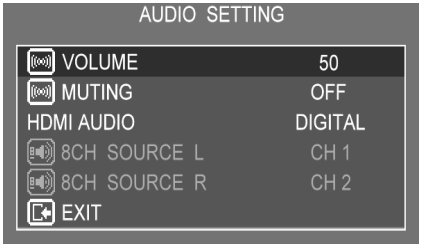
SEAMLESS：本機の枠部分に映像の一部を隠し、モニターの境界部分の映像のつながりをなめらかにします。（ON/OFF）

EXIT：メインメニューに戻ります。EXIT で終了しないと設定が反映されません。

AUDIO SETTING



SDI 入力選択時（GM-552D のみ）



SDI 以外の選択時

1. △▽ボタンで項目を選び、メニューボタンを押す
2. △▽ボタンで値を調節する
3. メニューボタンを押して戻る
4. EXIT で MAIN MENU に戻る

VOLUME：音量を調節します。（00 ~ 100）

MUTING：消音します。（ON/OFF）

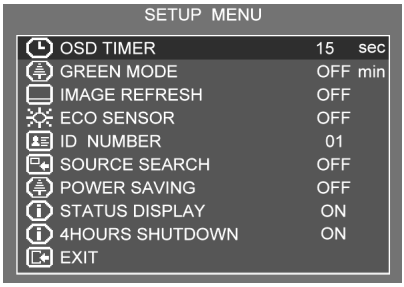
HDMI AUDIO：HDMI の出力音声を選びます。（DIGITAL/AUDIO1）
DIGITAL：HDMI 信号のデジタル音声を出力します。
AUDIO1：AUDIO1 （ステレオミニジャック端子）のアナログ音声を出力します。

8CH SOURCE L / R （GM-552D のみ）：SDI エンベデッドオーディオ信号から出力するチャンネルを左右それぞれ選びます。（CH1 ~ CH8）

EXIT：メインメニューに戻ります。EXIT で終了しないと設定が反映されません。

メニュー操作（つづき）

SETUP MENU

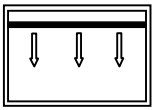


1. △▽ボタンで項目を選び、メニューボタンを押す
2. △▽ボタンで値を調節する
3. メニューボタンを押して戻る
4. EXIT で MAIN MENU に戻る

OSD TIMER：OSD の表示時間を設定します。（5 sec ~ 30 sec）

GREEN MODE：グリーンモードの設定をします。（OFF/ 5min ~ 10min）
無操作が設定時間続くとバックライトの輝度を 80%に下げます。
いずれかのボタンを押すとこの状態から回復します。

IMAGE REFRESH：イメージリフレッシュをオン／オフします。（ON／OFF）
1 時間ごとに黒の横線が画面の上から下にスクロールします。
動きのない映像を長時間表示する時に起こる画面の焼き付きを
低減する効果があります。



ECO SENSOR：エコセンサーをオン／オフします。
部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを自動で調整します。（ON／OFF）
エコセンサーをオンにするとグリーンモードは強制的にオフになります。

ID NUMBER：ID 番号を割り当てます。（01 ~ 99）
複数台のセットの中からリモコンを使って特定のID番号のみを調整します。

ID指定調整の使用例

1. OSDメニューでID番号を05に設定します。
2. リモコンでID-ONボタンを押します。
   "ID:05" のOSD（背景色：青色）が画面右下に表示されます。この時
   ID-OFFボタン、数字ボタン、MENUボタン以外は受け付けなくなります。
3. リモコンで "0" → "5" → "MENU" の順にボタンを押すとOSDの背景色が
   オレンジ色になり、通常のリモコン操作が可能になります。もし、他の番号を
   押した場合は背景色が青色で 2.の状態が継続します。
4. リモコンで ID-OFF ボタンを押すと OSD が "ID:OFF" に変わり、
   ID 指定調整を解除します。

メニュー操作（つづき）

SOURCE SEARCH：入力サーチ機能をオン／オフします。（ON／OFF）
入力信号がなくなると他の入力に信号がある場合にその信号を表示します。

POWER SAVING：パワーセーブをオン／オフします。（ON／OFF）

VIDEO / S-VIDEO / RGB / DVI / HDMI

・入力信号がなくなると約 10 秒でパワーセーブ状態になります。
この時 LED 表示はオレンジ色で点滅します。
信号が戻ると自動的にパワーセーブ状態から回復します。
・無信号のままでパワーセーブ状態から回復させるには POWER、INPUT SELECT、リモコンの POWER ON のいずれかのボタンを押してください。

SDI

・入力信号がなくなると約 10 秒でスタンバイ状態になります。
この時 LED 表示はオレンジ色に点灯します。

STATUS DISPLAY :ステータス表示をオン／オフします。（AUTO／OFF）
電源 ON 時もしくは信号を切換えた時に画面左上に 3 秒ステータス表示をします。

4HOUR SHUTDOWN：4 時間無操作シャットダウンをオン／オフします。（ON／OFF）
省エネ設定として無操作状態がおよそ4時間続くとスタンバイ状態になります。
4 時間以上連続して使用する場合は必ずOFFにしてください。

EXIT：メインメニューに戻ります。（EXIT で終了しないと設定が反映されません。）

RECALL

入力設定以外を初期設定の状態に戻します。

シリアル方式での外部制御（RS-232C）

外部制御の概要

·パソコンまたは専用コントローラーで本機を制御します。

·RS-232C外部制御の詳細についてはお買い上げの販売店にご相談ください。

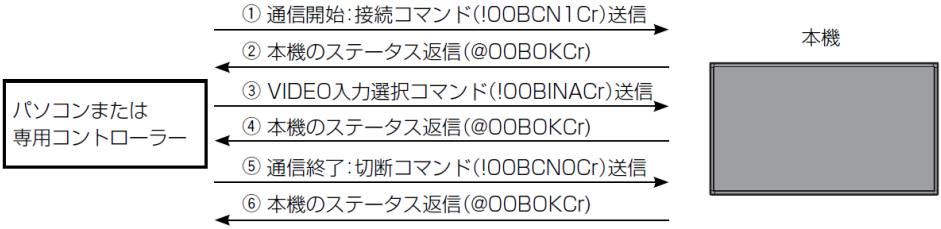
＜通信仕様＞

使用する端子	ケーブル	端子の仕様	通信仕様
RS-232C 端子	D-sub9ピン型コネクターのストレートケーブル（モニター側：オス、パソコン側：メス）	☞27 ページ	ボーレート： 4800 bps データ長： 8ビット パリティ： なし ストップビット： 1ビット フロー制御： なし 通信コード： ASCII コード

＜コマンド概要＞

本機の初期起動時は、パソコンまたは専用コントローラーと通信可能な状態になっていません。
通信開始時には接続コマンド、通信終了時には切断コマンドが必要です。

通信例



・「！」で始まるコマンドは、パソコンまたは専用コントローラーから本機への制御コマンドです。詳しくは、＜基本コマンド一覧＞をご覧ください。

・「@」で始まるコマンドは、本機からパソコンまたは専用コントローラーへの返信（正常ステータス発行）です。

シリアル方式での外部制御（RS-232C）（つづき）

<基本コマンド一覧>

No.	コマンド名	機能	データ内容
1*	！＊＊ＢＣＮ１Cr	通信開始(接続)	なし
2*	！＊＊ＢＣＮ０Cr	通信終了（切断）	なし
3	！００ＢＩＤＳＥＴｘｘCr	個別制御 ID の割付	01-99
4	！＊＊ＢＩＤＲＥＴCr	個別制御 ID の初期化	なし
5	！＊＊ＢＩＤＤＳＰｘｘCr	ID の表示／非表示	00:非表示/01:表示
6	！＊＊ＢＩＤＣＨＫｘｘCr	モニターの ID No.の点滅表示/非表示	00:非表示/01:点滅表示
7	！＊＊ＢＭＥＮＵCr	メインメニューの表示／メニュー操作の終了	なし
8	！＊＊ＢＵＰCr	設定・調節（▲）	なし
9	！＊＊ＢＤＯＷＮCr	設定・調節（▼）	なし
10	！＊＊ＢＡＤＪＲCr	設定・調節（▶）	なし
11	！＊＊ＢＡＤＪＬCr	設定・調節（◀）	なし
12	！＊＊ＢＳＥＴＵＰCr	セットアップメニュー表示	なし
13*	！＊＊ＢＰＷ１Cr	モニター電源オン	なし
14	！＊＊ＢＰＷ０Cr	モニター電源オフ(スタンバイ)	なし
15	！＊＊ＢＩＮＡCr	VIDEO 入力選択	なし
16	！＊＊ＢＩＮＢCr	RGB 入力選択	なし
17	！＊＊ＢＩＮＣCr	DVI 入力選択	なし
18	！＊＊ＢＩＮＤCr	S-VIDEO 入力選択	なし
19	！＊＊ＢＩＮＥCr	HDMI 入力選択	なし
20	！＊＊ＢＩＮＦCr	SDI 入力選択	なし
21	！＊＊ＢＤＩＳＰCr	ステータス表示	なし
22	！＊＊ＢＶＰＬＳCr	音量を上げる	なし
23	！＊＊ＢＶＭＮＳCr	音量を下げる	なし
24	！＊＊ＢＶＯＬｘｘｘCr	音量調節	00-100
25	！＊＊ＢＡＭＵＴＥｘｘCr	消音オン／オフ	00: オフ 01: オン
26	！＊＊ＢＡＳＰＴCr	画面サイズの切り換え	なし
27	！＊＊ＢＰＩＣＭＯＤｘｘCr	画質選択	00: ------- 01: ------- 02: USER 03: CCTV1 04: CCTV2 05: STUDIO
28	！＊＊ＢＰＩＰＰＰＢＰｘｘCr	PIP モードの切り換え	00: オフ 01: PIP 02: PBP

＊ これらのコマンドは、モニターの電源がオフ（スタンバイ）のときも通信できます。

- 「＊＊」は、本機のIDです。初期設定は「00」です。モニターを複数台接続しているときは、「00」は一括制御コマンドになります。
- 「x」「xx」または「xxx」にはデータ内容を入力します。
- 「Cr」は 0Dh です。

主な仕様

型名	GM-552 / GM-552D
種類	液晶モニター
画面サイズ	54.6V 型ワイド
液晶パネル	アクティブマトリックス TFT
有効画面寸法	横幅120.96 cm x 高さ68.04 cm
表示画素数	1920（横）x 1080（縦）
ピッチ数	0.21 mm（横）x 0.63 mm（縦）
パネル輝度(標準値)	450 cd/m^2
コントラスト比(標準値)	4000:1
アスペクト比	16:9
視野角(標準値)	左右：178° 上下：178°
表示色数	約10.7億色
応答速度	6.5 msec （G to G）
音声出力(標準値)	内部スピーカー 1.5 W+1.5 W
質量	GM-552 34.2 kg（本体のみ） / 35.0 kg（スタンド装着時）
	GM-552D 34.3 kg（本体のみ） / 35.1 kg（スタンド装着時）
外形寸法	（本体のみ） 横幅:126.66 cm x 高さ:74.14 cm x 奥行7.57 cm （スタンド装着時） 横幅:127.26 cm x 高さ:74.55 cm x 奥行36.00 cm
使用電源	AC 100 V 50 Hz-60 Hz
定格消費電流	1.8 A
動作使用条件	温度 ：0 ℃ ~ + 40 ℃ 湿度 ：20 % ~ 85 % （非結露） （動作使用条件は設置環境により多少異なります。）

付属品 ： リモコン（RM-C3700） （1 個）
単 4 乾電池(リモコン用)（2 個）
電源コード　３極プラグ（1.8 m）（1本）
アース付2極プラグ（1.8 m）（1本）
電源コードクランプ　クランプ本体 （1 個）
ねじ（M3 x 10 mm）（1 本）
スタンドユニット　スタンド本体（1 対）
ねじ（皿、M4 x 12 mm）（4 本）
ねじ（トラス、M4 x 10 mm）（2 本）
シール(バッジ取り付け位置用）（1 枚）

主な仕様(つづき)

入出力信号

VIDEO　　: 1.0 V(p-p), 75 Ω 自動終端, ループスルー

S-VIDEO　　Y　: 1.0 V(p-p) 75 Ω 終端

C　: バースト信号レベル NTSC 0.286 V(p-p), 75 Ω 終端

PAL/SECAM 0.3 V(p-p), 75 Ω 終端

RGB　　R,G, B : 0.7 V(p-p) 75 Ω 終端

SYNC : TTL（正負極性）

DVI-D　　: DVI-D 信号

HDMI　　: HDMI 信号

SDI(GM-552D のみ) :（3G-SDI）SMPTE424M / SMPTE425M LEVEL A-1

（HD-SDI）BTA S004C / SMPTE292M

（SD-SDI）ITU-R BT.656 / SMPTE259M

（EMBEDDED AUDIO）SMPTE299M / SMPTE272M

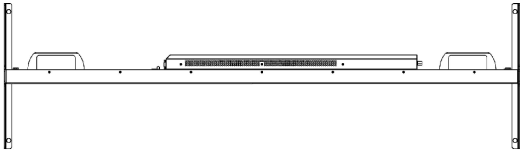
Analog AUDIO　　: 500 mV(rms) ハイインピーダンス

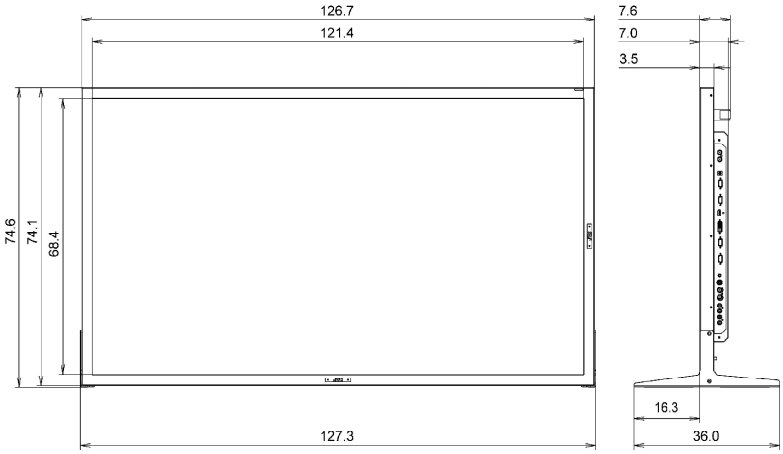
RS-232C　　: シリアル方式の外部制御 参照 （☞22ページ）

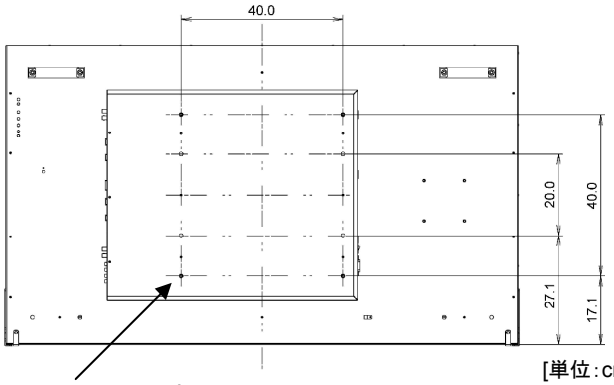
DC OUT　　: DC +12 V 出力　Max. 350 mA

- 本機を使用できるのは日本国内のみです。外国では電源電圧が異なりますので使用できません。
This monitor set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 画面サイズのV型(55V型等)は、有効画面の対角寸法を基準とした目安です。
- 写真や図は、説明をわかりやすくするために誇張、省略、合成をしていますので、実物とは多少異なる場合があります。
- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本機は「JIS C 61000-3-2適合品」です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
- HDMI、HDMI ロゴおよび、High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing, LLC の米国及びその他の国における商標または登録商標です。

外形寸法図







[単位:cm]

VESA マウント穴
(8-M8、深さ:15 mm)

端子仕様

＜DVI-D 端子の仕様＞

パソコンのモニター(DVI-D)出力端子と接続します。

ピン番号	入力信号	ピン番号	入力信号	ピン番号	入力信号
1	T.M.D.S Data 2-	9	T.M.D.S Data 1-	17	T.M.D.S Data 0-
2	T.M.D.S Data 2+	10	T.M.D.S Data 1+	18	T.M.D.S Data 0+
3	T.M.D.S Data 2 shield	11	T.M.D.S Data 1 shield	19	T.M.D.S Data 0 shield
4	NC	12	NC	20	NC
5	NC	13	NC	21	NC
6	DDC Clock	14	+5 V Power	22	T.M.D.S Clock shield
7	DDC Data	15	GND	23	T.M.D.S Clock+
8	NC	16	Hot Plug Detect	24	T.M.D.S Clock-

＜RGB 端子の仕様＞

パソコンのアナログRGB出力端子(D-sub15ピン)と接続します。

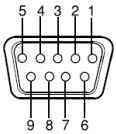
ピン番号	入力信号	ピン番号	入力信号
1	赤	9	+5 V
2	緑	10	GND
3	青	11	GND
4	ー	12	DDCデータ
5	GND	13	水平同期
6	GND	14	垂直同期
7	GND	15	DDCクロック
8	GND	外面	GND

＜Y/C 端子の仕様＞

S映像出力端子と接続します。

ピン番号	入力信号
1	GND (Y)
2	GND (C)
3	Y
4	C

＜RS-232C端子の仕様＞



端子はメスです。

ピン番号	信号
1	—
2	RD (Receive Data)
3	TD (Transmit Data)
4	—
5	GND (Ground)
6	—
7	RTS
8	CTS
9	—

・ 7番ピンと8番ピンは接続されています。

困ったときは

修理をご依頼の前に、もう一度次の点を確認してください。それでも不具合や異常があるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	こうしてください	ページ
電源が入らない	• 電源コードを確実に差し込んでください。	9
映像が出ない	• INPUT SELECTボタンを正しい入力に切り換えてください。 • 信号ケーブルを確実に接続してください。 • 接続機器の電源を入れ、正しく設定してください。 • 本機で対応しているフォーマットの信号を入力してください	9,10, 11,12
音が出ない	• 音量を調節してください。 • AUDIO SETTINGメニューのMUTINGをOFFにするか、リモコンのMUTINGボタンを押してください。 • 信号ケーブルを確実に接続してください。 • 接続機器の電源を入れ、正しく設定してください。	12,13, 19
「NO SYNC」と表示される	• INPUT SELECTボタンで正しい入力に切り換えてください。 • 信号ケーブルを確実に接続してください。 • 接続機器の電源を入れ、映像信号を出力してください。 または、接続機器の映像出力環境（レコーダーの映像出力設定やパソコンのグラフィックボードなど）を確認してください。	9,12,13
色がおかしい	• 「COLOR TEMP ADJ.」の各項目を調節してください。	14,15
映像がぼやける	• MAIN ADJUST メニューの「コントラスト」もしくは「ブライト」を調節してください。	14,15
本機で操作できない	• 本体の MENU ボタンを 3 秒以上押すか、リモコンの KEY LOCK ボタンを押して KEY LOCK を解除してください。	12,13

こんなときは故障ではありません

■ 静止画を長時間表示していると、映像を切り換えても前の映像がぼんやりと映っていること（残像）がありますが、しばらくすると消えます。また、表示する時間によっては、残像が長期にわたる場合があります。これは、LCD(液晶ディスプレイ)の特性で、故障ではありません。低減にIMAGE REFRESH（☞20ページ）をご利用ください。

■ 画面上に赤や青、緑の点（輝点）が消えなかったり、黒い点（黒点）がある場合がありますが、故障ではありません。パネルは非常に精密な技術で作られており、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合がありますので、ご了承ください。

■ 下記のような場合でも、画面や音声に異常がなければ故障ではありません。
- 本機の天面や背面の一部が熱くなっている
- 本機の内部から動作音が聞こえる

保証とアフターサービス

保証書の記載内容のご確認について

本機には保証書を添付しております。保証書は本紙の裏表紙に記載していますので「お買い上げ日・販売店名」等の記載内容をお確かめいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から１年間です。
保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が修理いたします。なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。
故障その他による営業上の機会損失は補償いたしません。その他詳細は保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは

修理をご依頼になる前に、「困ったときは」(☞28ページ)に従って確認をしてください。それでも不具合や異常があるときは、本機の電源を切り、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「業務機器相談窓口案内」(☞30ページ)をご覧のうえ、最寄りのご相談窓口にご連絡ください。

■ 保証期間中は
修理の際は保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているときは
お買い上げ販売店にご相談ください。
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

■ ご連絡していただきたい内容

品　名	表紙参照
型　名	表紙参照
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印等も合わせて
お　名　前	
電話番号	(　　)　　－
訪問後希望日	

■ 修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

＋

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

便利メモ	お買い上げの販売店　　(　　)　　－

商品の廃棄について

本機を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適切に処理してください。

愛情点検

●長年ご使用のモニター・ディスプレイ・テレビの点検をぜひ！
熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか	●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●上下、または左右の映像が欠けて映る。 ●映像が時々、消えることがある。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。	➡	**ご使用を中止**	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談ください。

業務用機器ご相談窓口案内

商品に関するご相談につきましては、
ＪＶＣケンウッド カスタマーサポートセンター（０１２０-２７２７－８７）
携帯電話・ＰＨＳからは045-450-8950　へ、
修理・保守・設置工事のご用命は、弊社ホームページ（下記ＵＲＬ参照）、
または業務用機器カスタマーサポートセンター（０４５－９３９－７３２０）、
にてご確認下さい。

http://www3.jvckenwood.com/pro/service.html

保証書について

本書は、本書記載内容で、無料修理を行なうことをお約束するものです。

1．保証期間中、取り扱いについての説明書及び本体貼り付けのラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理をご依頼の上、修理に際して本書をご提示ください。

2．保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、又は別項の「業務機器ご相談窓口案内」をご覧のうえ、最寄のサービス窓口にご相談ください。

3．　次のような場合には、保証期間内でも有料修理にさせていただきます。

(1) 本書のご提示がない場合。

(2) 本書にお買上げ年月日、お客様名、お買上げ販売店名の記載がない場合、及び本書に記載の字句（製造番号など）を書き換えられた場合。

(3) ご使用上の誤り、及び不当な修理屋改造による故障及び損傷。

(4) お買上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷。

(5) 火災、地震、風水害、雷、その他天災地変、虫害、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。

(6) 不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合。

(7) 特殊な環境下（住居許容以上の放射線・X線環境など）での故障及び損傷。

(8) 各部の点検または定期保守の費用。

(9) 出張修理の場合
離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。

(10) 消耗品…電池、ランプ、ケーブル、モーター、ベルト、プロジェクターのスクリーン及び取扱説明書に記載されている消耗品などの消耗。

4．この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって(株)JVCケンウッド、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについて不明の場合は、お買い上げの販売店又は別項の「業務機器ご相談窓口案内」にお問い合わせください。尚、故障、その他による営業上の機会損失等の補償はいたしかねます。

5．保証内容は本体（ハードウエア）の修理のみに限らせていただきます。

6．販売店または代理店との間で保守契約を締結された場合は該当契約を優先させていただきます。

7．本書は日本国内においてのみ有効です。
This Warranty is Valid Only in Japan.

お客様へのお願い

1．本書にお買上げ年月日、お客様名、お買上げ販売店名が記載されているかどうかお確かめください。万一記入がない場合は、直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

2．保証期間中の修理、及びメンテナンス契約など、アフターサービスについてご不明の場合は、別頁「業務機器ご相談窓口案内」をご覧のうえ、最寄のサービス窓口にお申し出、ご相談ください。

3．ご転居の場合は、事前にお買い上げ販売店にご相談ください。

4．本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

© 2014 JVC KENWOOD Corporation

大切に保管ください。

JVC

JVC視聴覚/情報機器保証書

業務用

型　名	製造番号

お客様	お名前	ふりがな　様
	ご住所	電話（　　）　－

お買い上げ年月日	保証期間	お買い上げ日から
年　月　日		本　体　1年間

お買い上げ店 住所・店名・電話	

お客様へのお願い
お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間中、及びその後の点検・サービス活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。お手数ですが、ご住所、お名前、電話番号をわかりやすく記入ください。

ご販売店様へ
お買い上げ日、貴店名、住所、電話番号を記入の上、保証書をお客様へお渡し下さい。記入事項を誤って書かれた場合は、訂正してください。

お問い合わせ先：JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

0120-2727-87

携帯電話・PHS・一部IP電話などからのご利用は　045-450-8950

株式会社 JVCケンウッド
〒221-0022　神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご不明な点や修理に関するご相談	全般的なご相談
修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または本紙30ページの「業務機器相談窓口案内」をご覧のうえ、最寄のご相談窓口にお問い合わせください。	JVCケンウッドカスタマーサポートセンター 0120－2727－87 携帯電話・PHS・一部のIP電話・FAXなどからのご利用は 電話　(045) 450－8950 FAX　(045) 450－2308 〒221-0022　神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ　http://www3.jvckenwood.com/

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022　神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

1-3121-1501G04